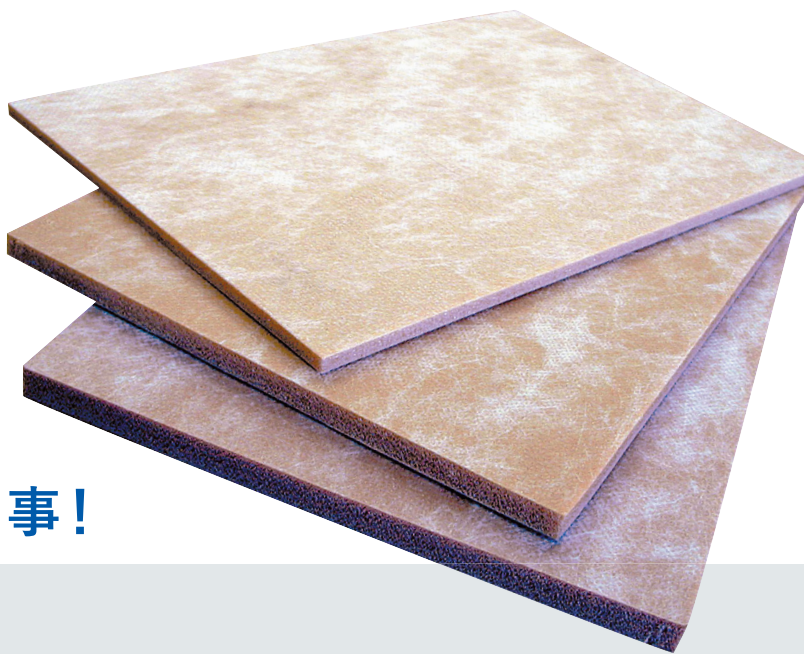


ポリプロピレン硬質発泡体

ゼットロン®



合板を使わず
簡単&スピーディーに床工事!



POINT 1

合板の6分の1の**軽さ**で
持ち運びラクラク!

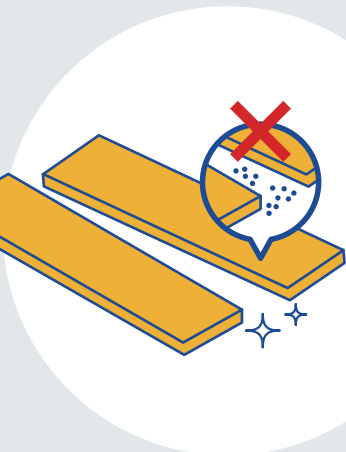
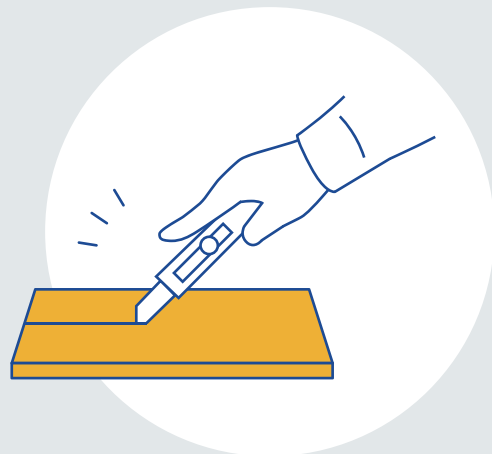
合板の約6分の1程度の重さなので軽く、取り回ししやすい素材です。
10枚でも楽々運べます。

約1.3Kg/枚(12mm品)

POINT 2

カッターナイフで
切断可能!

カッターナイフで切断できるので電気工具は必要ありません。
静かで夜間工事にも対応できます。



POINT 3

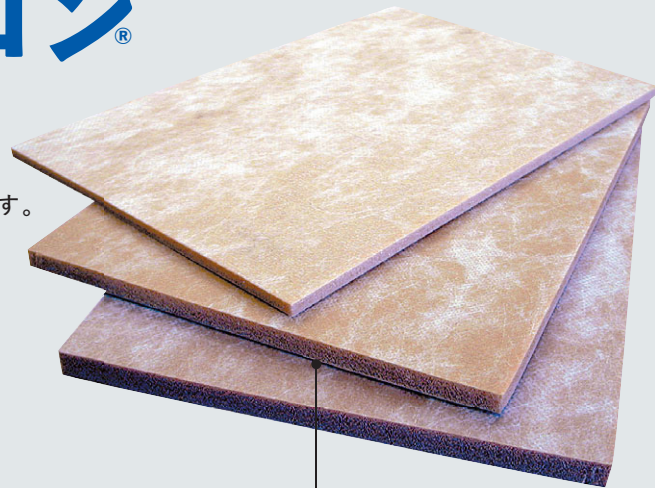
切り粉が出ないから
お掃除がスムーズ!

使用する部屋で切断ができるので、工事中の移動が少なくラクチン。
掃除の手間も省けます。

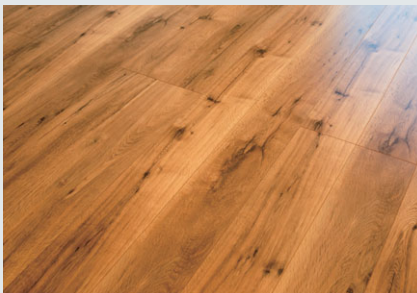
セキスイの発泡体技術が実現！

合板に代わる素材 **ゼットロン**[®]

ゼットロンは、ポリプロピレン(PP)を主原料とした硬質発泡ボードです。
ラグビーボール状の気泡が厚さ方向に整列しているため、
軽量なのに圧縮に強く、カッターでも簡単に切断できます。
さまざまな特長を持つゼットロンを合板の代わりに使用することで、
簡単&スピーディーな床工事を実現しませんか？



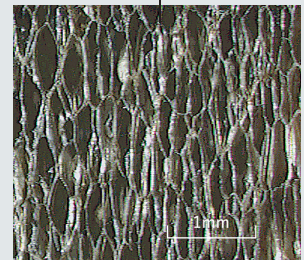
床工事に活躍！



床暖房基材



畳芯材

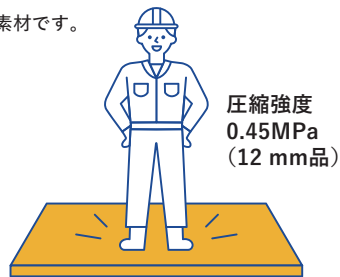


気泡構造

床工事が変わる ゼットロンの 特長とは？

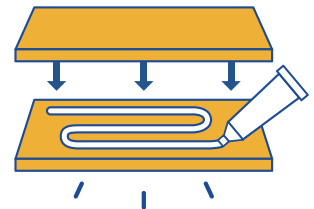
高い圧縮強度

フローリング下地材として十分な圧縮強度。直接乗っても簡単にはつぶれず、工事がしやすい素材です。



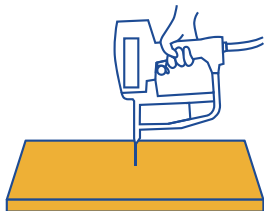
床用接着剤で接着可能

表面にPET不織布を積層しているので各種面材や素材との接着ができます。



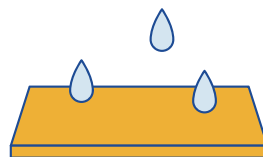
エア工具で釘打ち可能

直床にはコンクリートネイルで、木質材料にはステイブルなどで仮固定できます。
(完全固定には接着剤をお使いください)



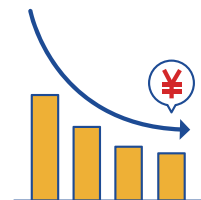
湿気に強い！

湿気による伸び縮みや腐ることもありません。



コストダウン&信頼の実績

価格、安定供給、作業性向上など、コストダウンを実現。大手建設会社に多数の納入実績を持つ信頼の製品です。



ゼットロンを使用した5つの施工方法

戸建ての施工について



P.2

マンションの施工について



P.3 ~ 4

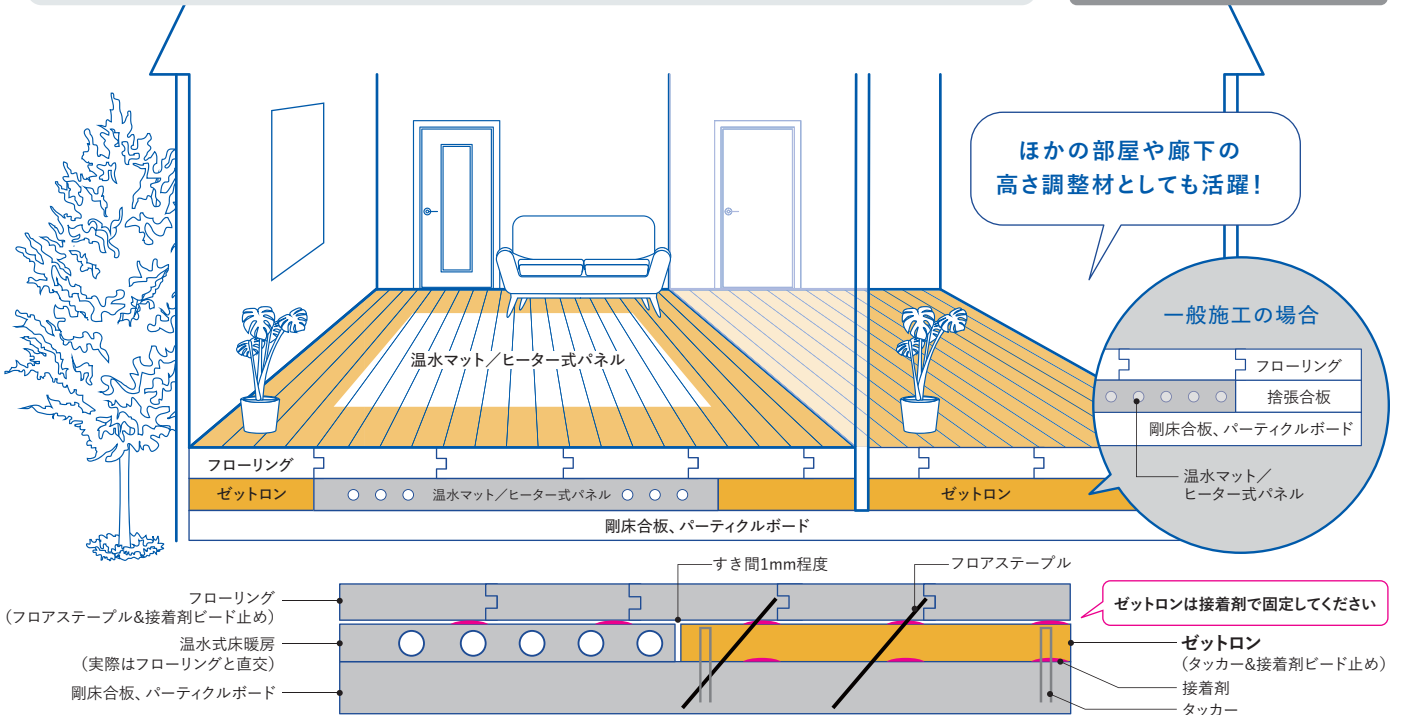
※フローリング、床暖房パネルはメーカーの施工手順書に従ってください。



01

戸建ての施工例

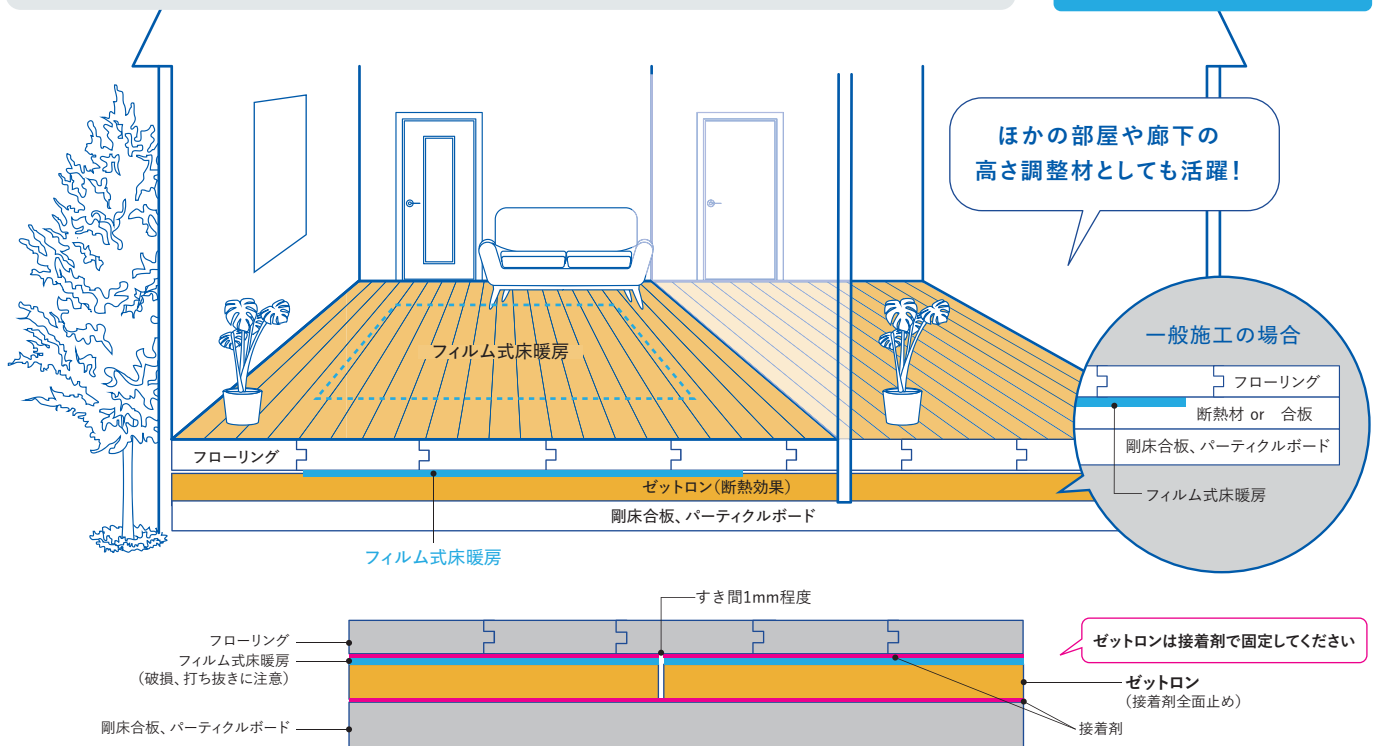
温水マット・ヒーター式パネル
ボダー材



02

戸建ての施工例

フィルム式床暖
下地材

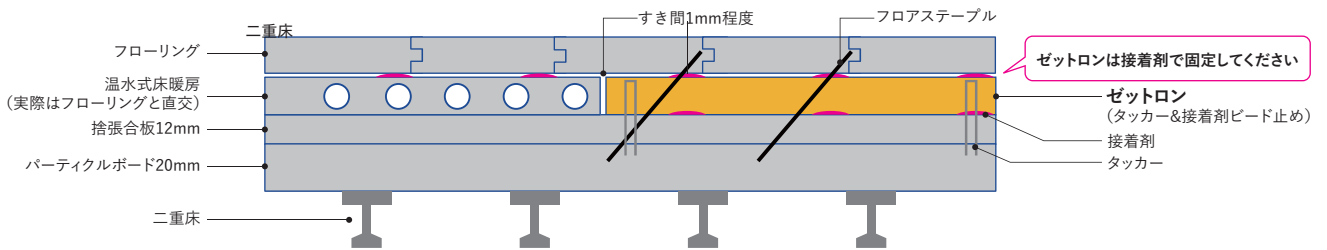
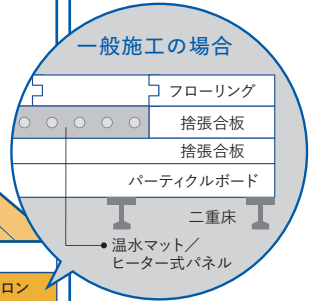
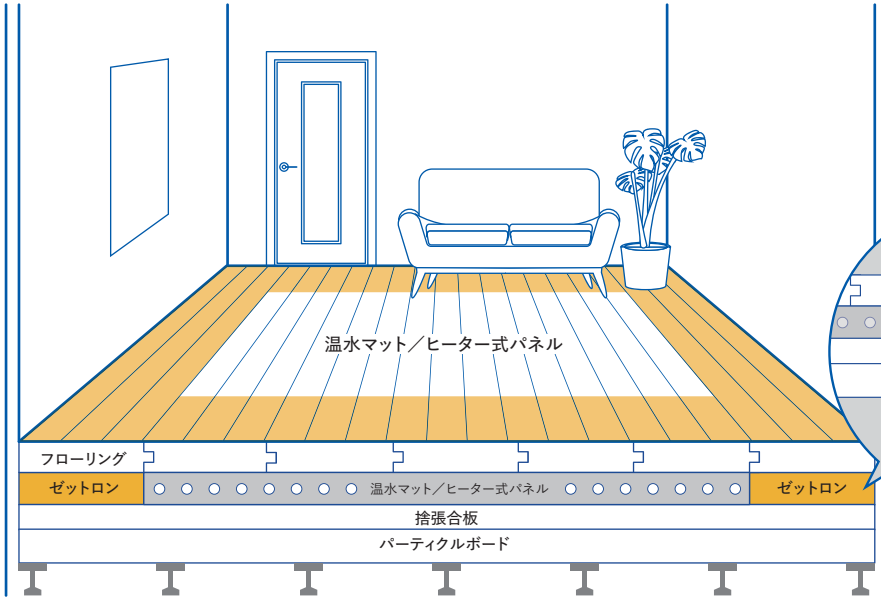




03

マンション二重床の施工例

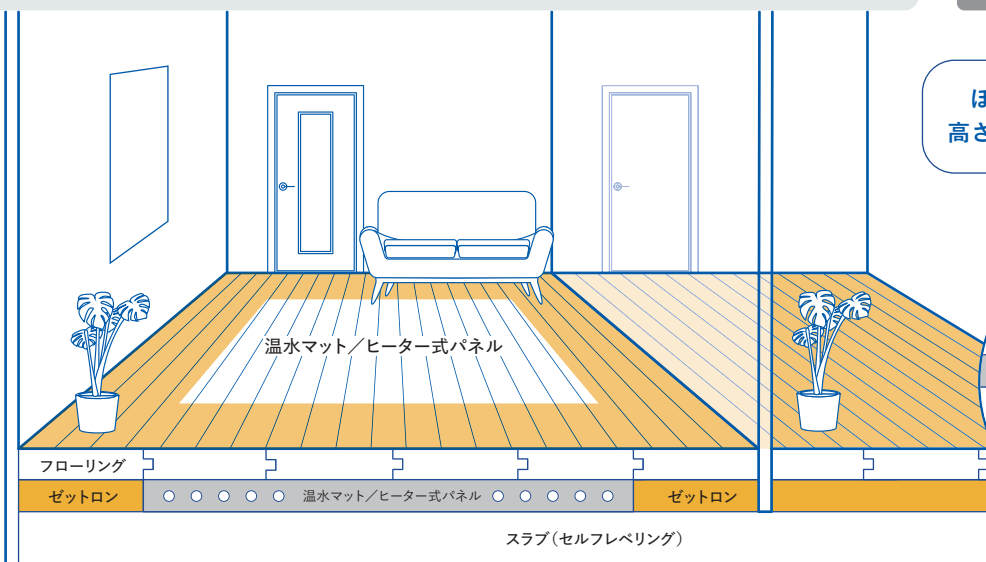
温水マット・ヒーター式パネル
ボーダー材



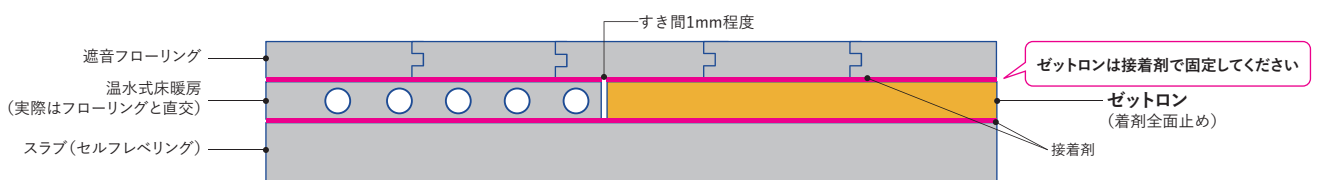
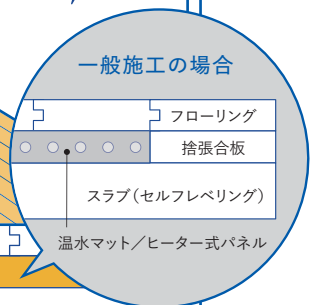
04

マンション直床の施工例

温水マット・ヒーター式パネル
ボーダー材



ほかの部屋や廊下の
高さ調整材としても活躍!

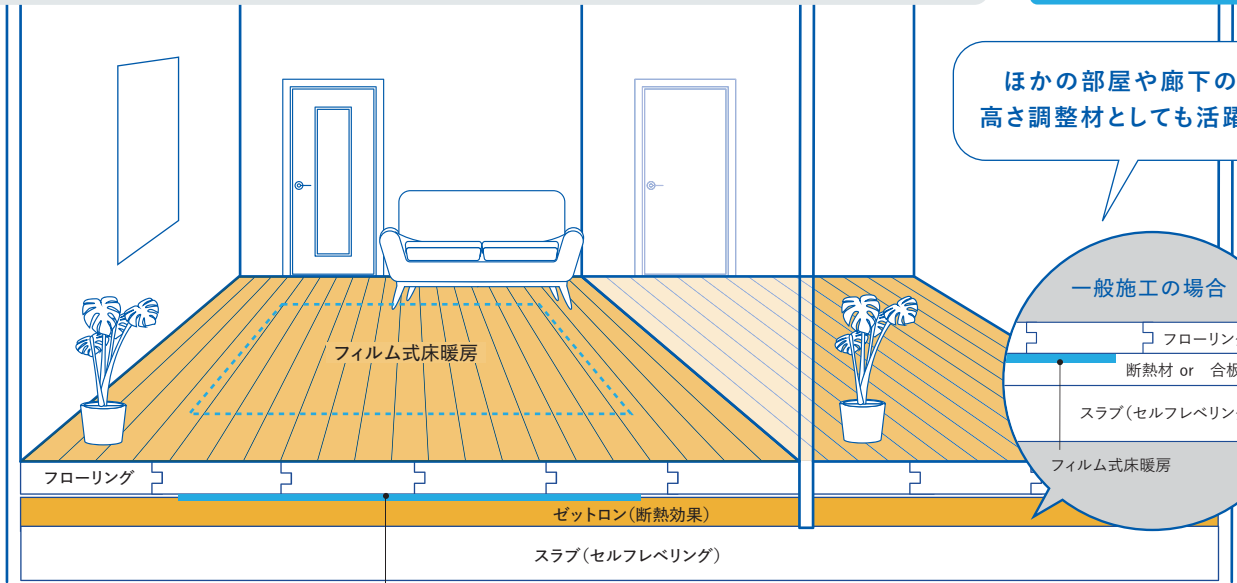




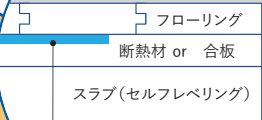
05

マンション直床の施工例

フィルム式床暖
下地材

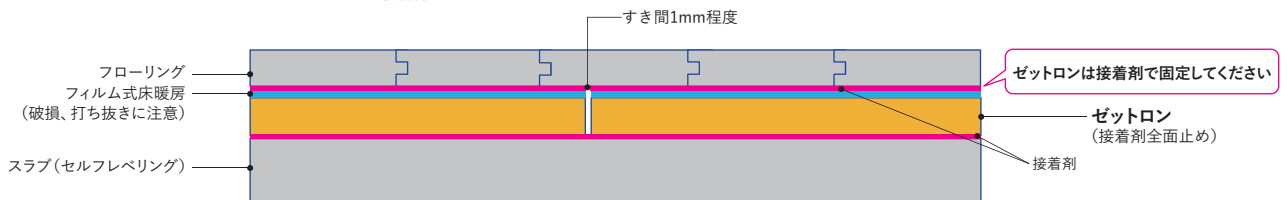


一般施工の場合



フィルム式床暖房

フィルム式床暖房



■ 施工について

01 戸建て/ポーター材
03 マンション二重床/ポーター材 の場合

※接着剤ビード塗布 (300mm ピッチ)

1 フローリングと同様にゼットロンも接着剤で固定してください。

- フローリング用の接着剤(1液ウレタンボンド:コニシKU928等)を使用してください。
- ゼットロンの四周ならびに縦横300mmピッチ以下になるようビード塗布してください。
- ゼットロンの重さでは接着剤がつぶれません。ゼットロンの上からよく踏んで接着剤をつぶして密着させてください。

2 接着剤が硬化するまでタッカー等で仮固定してください。

- 四隅ならびに450mmピッチ以下になるようにタッカー止めしてください。浮きがある場合は押えるようにしてください。

3 ゼットロンを挟んでフローリングとパーティクルボードをフロアステーブルで固定してください。

- ゼットロンには釘の保持力がありません。フロアステーブルの長さや角度はパーティクルボードに固定できるように選定してください。

02 戸建て/下地材 04 マンション直床/ポーター材
05 マンション直床/下地材 の場合

※接着剤全面塗布

1 ゼットロンを接着剤で固定してください。

- フローリング用の接着剤(1液ウレタンボンド:コニシKU928等)を使用してください。
- 接着剤に付属しているクシ目コテにて全面塗布してください。
- ゼットロンの重さでは接着剤がつぶれません。ゼットロンの上からよく踏んで接着剤をつぶして密着させてください。

2 接着剤が硬化するまで仮固定してください。

- ゼットロンが浮き上がらないように重しやコンクリートネイル等で仮固定してください。



ご注意事項

- 接着剤をつぶさず、下地とゼットロンの間に空間ができると不陸、床鳴りの原因となります。
- フローリング及び床暖房はメーカーの施工要領書に従って施工してください。

性能比較

項目	ゼットロン	合板	ゼットロンの特長
軽量・断熱	○	×	重量は合板の約1/6。断熱性は約3倍。
圧縮強度	○	◎	ひざ立ちしてもつぶれず、長期耐久性も良好。
安全性・リサイクル性	◎	○	F☆☆☆☆相当。VOCも安全。リサイクル容易。
耐水性	○	△	水に強く、湿気による寸法変化もなし。
切込み・切断作業	◎	×	カッターナイフで切れる。静かで、切り粉も出ない。
釘打ち*・接着性	△	○	エア工具で釘打ち可能。接着性良好。

*釘打 ゼットロン自体には釘の保持力はありません。

規格と一般物性

項目	単位	種類(品番別)												測定方法	
		ZNH0301	ZNH0401	ZNH0501	ZNH0551	ZNH0601	ZNH0701	ZNH0801	ZNH0901	ZNL1001	ZNL1201	ZNL1501	ZNL2001		
厚さ	mm	3	4	5	5.5	6	7	8	9	10	12	15	20		
サイズ	mm	幅910mm 長さ1,820mm													
色		ライトブラウン													
形状		板状													
気泡構造		独泡気泡													
入数	枚	10													
目付	kg/m ²	0.40 ~ 0.55			0.50 ~ 0.70			0.65 ~ 0.75			0.75 ~ 0.95		1.25		
圧縮強度(10%)	MPa	0.75			0.65			0.55			0.45		0.40		JIS K 7220
熱伝導率	(W/m・K)	0.055	0.054	0.053				0.052			0.051		JIS A 1412		
軟化点	°C	120 ~ 130													メーカー法(DSC)
線膨張係数	1/°C	6 ~ 9×10 ⁻⁵												メーカー法	
吸水率	g/cm ²	0.0004												JIS K 6767	
ホルムアルデヒド放散量等級		F☆☆☆☆相当 (告示対象外製品)												JIS A 1901	

※上記以外の幅、長さ、厚さに関しては営業窓口までご相談、お問い合わせください。上記数値は測定の一例であり保証値ではありません。

警告・注意

⚠ 禁止

- 消防法で定められた指定可燃物です。近くで火気を使用しないでください。
- 紫外線により劣化します。太陽光等が当たる保管、輸送、使用をしないでください。
- 変形、破損時に人命にかかわる事故や物的損傷が想定される用途に使用しないでください。

⚠ 注意

保管、輸送の注意事項

- 軽く滑りやすい製品ですので、運搬時はしっかり固定して荷動きがないように管理してください。
- 直射日光や火気を避けて保管してください。
- 保管時は滑りにくい平坦な面に平積みし、ロープやバンドで固定するなど荷崩れや風に飛ばされないように飛散防止を講じてください。
- 温度0 ~ 40°C、湿度20 ~ 80%の屋内で風雨を避けて管理してください。
- 大きな荷重や衝撃を加えたり、角を当てると破損の原因となりますので避けてください。

使用上の注意事項

■ 使用環境の注意点

- 100°C以上の環境では自然に変形する可能性があります。
- 常時水分に直接触れる環境で使用しないでください。

■ 使用時の注意点

- 衝撃や大きな荷重、長時間受け続ける荷重により凹みや曲がりなどの変形が生じますので注意してください。

- 大きな温度変化により寸法変化や反りが生じます。使用環境の温度変化に注意してください。
- 接着剤を使用する場合は、予めゼットロンとの相性を確認してください。
- 薬品に触れると変形、変色等の恐れがあります。製品に触れないように注意してください。
- 使用時に近辺で溶断、溶接等による火花が発生する場合は製品を養生シートで被い、保護してください。
- 摩擦等により帯電しますので、使用の際には製品からの静電気の発生に注意してください。
- 誤飲した場合は直ちに吐き出し、医師の診断を受けてください。
- 製品や廃材を誤って踏むと滑って怪我をする恐れがあります。

■ 加工時の注意点

- カットの際、怪我防止の為に保護具を着用してください。
- カッターナイフ使用時の切削には特に気をつけてください。
- 切口で手を切る恐れがありますので注意してください。
- 丸のこ等での切断時には切粉が発生します。吸引しないようにマスクを着用してください。
- 切粉等が目に入ると眼球を傷つける恐れがありますので流水で洗眼して眼科医の手当てを受けてください。
- 加熱加工時は約300°Cを超えると発火の恐れがあります。

■ 廃棄時の注意点

- 廃棄の際は、産業廃棄物として地域の条例や指針に沿って適切な方法で処理してください。

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー 建材事業部 東京都港区虎ノ門2-10-4(オークラブステータタワー) 〒105-8566

積水化学北海道株式会社 TEL: 011(785)3321 東北営業所 TEL: 022(217)0608 東京営業所 TEL: 03(6748)6514 関東営業所 TEL: 048(646)0165
 名古屋営業所 TEL: 052(307)6808 大阪営業所 TEL: 06(6365)4520 北陸営業所 TEL: 076(231)4464 広島営業所 TEL: 082(224)6251
 山陰営業所(山陰セキスイ商事株式会社) TEL: 0853(72)3881 四国営業所(西日本セキスイ商事株式会社) TEL: 087(868)3800 福岡営業所 TEL: 092(271)1350

●印刷のため、実際の色と若干異なる場合があります。●記載されている仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

資料No.
LK11106

'23.02.SWS